



デジタル教材を導入したいが、どうすればいい？  
コストもスキルもハードルが高い…、と  
お考えの先生方に！

採用校に  
聞きました！

# デジタル教科書導入・活用

## 東奔西走記 Vol.2

鳳凰高等学校 看護学科統括部長 大江 伸吾



### デジタル教科書のメリットデメリット

鹿児島県の鳳凰高等学校の大江伸吾と申します。前号より、デジタル看護教科書®デジタル ナーシング・グラフィカの採用校という立場で、デジタル教科書を導入して良かったことや導入前の困難、導入後の運用など、実体験に基づいてさまざまご紹介しております。

### 導入メリットの共有

さて、今回は導入の経緯を紹介させていただきましたが、導入にあたっては乗り越えなければならないハードルが多かったのも事実です。本稿をお読みの先生方の学校とは異なる部分もあると思いますが、新しいものを導入し軌道に乗せるにはかなりの労力が必要でした。反対する教員を説得するた

めには、まず、導入のメリットを感じていただく必要がありました。

私は、デジタル教科書のメリットを〈表1〉のように感じていましたので、これらを他の教員にも伝えていきました。

これらのメリットを教員とも共有し、デモ授業などを行いながら1年ほどの準備期間を経て導入に至りました。デモ授業は、教員1名による授業を教員全員で参観し、皆で意見を出し合う形式で行いました。その間、メディカ出版には教員への講習など何度も鹿児島まで足を運んでいただきました。何より大変だったのは、操作に慣れることです。タブレットの操作ですらままならない上に、画面を投影するための「ミラーリング」や、データを手軽に送受信するための「Air Drop」など、カタカナ用語の連

〈表1〉

生徒へのメリット	教員へのメリット
<ul style="list-style-type: none"> <li>画像、動画などメディアの活用により、紙面では限界のあった<b>人体の複雑な構造・働きを理解できる。</b></li> <li>これまでは机上に広げた教科書の範囲での学習にとどまっていたが、<b>タブレット一台で全領域の教科書を横断して学習できる。</b></li> <li><b>紙の教材に比べてコストダウンできる。</b>また、看護師国家試験対策問題集や看護辞書等もデジタル看護教科書®で代用できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li><b>視聴覚教材、機材準備の負担が大幅に軽減し、授業・演習等で紙ではできなかったさまざまな取り組みにチャレンジできる。</b>同時に画像の配信や共有などで<b>ペーパーレス化も実現できる。</b></li> <li>生徒同様、<b>全領域の横断的な授業が展開でき、生徒の理解が深まる。</b>また、各領域の授業で重複している内容を解消でき、<b>授業のスリム化を実現できる。</b></li> <li>画像、動画、スタンプなど、生徒の関心を惹くコンテンツがあるので、<b>授業中の集中力を持続させられる。</b></li> </ul>

ご回覧



続に悪戦苦闘の毎日でした。実際にタブレットに  
触れて慣れていただくしかないのですが、**デジタル  
教科書の導入準備は、紙の教科書での授業を行い  
ながら併行して行うことになるので、なかなか進み  
ませんでした。**

### 否定派教員の説得

導入に前向きでない教職員もいました。まず挙  
がったのは、**線を引く、付箋を貼る等の手を動かす  
機会の減少による記憶の定着を懸念する声です。**  
確かに、これはデジタル教科書の弱点ではありま  
す。しかし、デメリットはメリットと比較して考えな  
ければなりません。

たとえば、電子辞書と紙の辞書の比較を例に考  
えてみます。電子辞書を使う場合、紙の辞書を手で  
めくる動作がなくなるため、記憶が定着しづらくな  
るとの意見があります。しかし、**電子辞書を使え  
ば、1回の調べ物の時間が短くなるので、調べ物の  
回数を増やすことができます。**総合的に見れば、電  
子辞書が紙の辞書に勝るケースも多いでしょう。  
教科書でも辞書と同じことが言え、**メリットとデメ  
リットを比較した結果、本校ではメリットの方が大  
きいと判断をしました。**

また、授業中のインターネット利用や、個人情

報・セキュリティ面での不安もありました。これらの  
不安に対しては、新たに、インターネットの使用規  
定や、リテラシー・モラル教育の時間を設けること  
で解消できました。経費面でも、Wi-Fi・モニ  
ター・AppleTVなどの設備費が必要でしたが、時  
代の流れでいつかは必要になるということで学園  
に理解いただきました。

最終的にはこれらの懸念点よりも、メリットの方  
が大きいとの判断をしたわけですが、実際、これら  
の心配は、導入して2年目の現時点で大きな問題と  
はなっておりません。逆に、**既存の学習方法に限界  
を感じていた若い教職員を中心とし、授業や教材  
に多くの変化が起き始めました。**そういった導入後  
の変化については次回、紹介いたします。



### ご意見・ご感想をお聞かせください

よりお役に立つ内容にしていくため、ご意見・ご感想がございましたらご自由にご記入いただき、FAXにてご送信ください。

**FAX:06-6398-5081** ⚠️ FAX番号のおかけ間違いにご注意ください

お問  
い合  
わせ

MC 株式会社 **メディカ出版** 基礎教育営業課  
〒532-8588 大阪市淀川区宮原3-4-30 ニッセイ新大阪ビル16F

TEL : 06-6398-5039  
Mail : info-dng@medica.co.jp